

新人・若手機械設計者の実務レベルを上げる

『機械設計』の基礎知識と応用技術

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/250405>

◆日時: 2025年04月24日(木) 10:30~16:30

◆会場: WEBセミナー(オンライン開催)

◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき49,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 米屋技術士事務所 代表 金友 正文 氏 (元・(株)日立製作所)

【講座の趣旨】

新人が仕事を任せられる中堅と呼ばれる設計者となるには、5~6年は必要と言われていますが、新しい製品を短期間で開発しなければならないこの時代では、あまり長い時間をかけることはできません。

短期間に新人を立ち上げるには、基礎知識の上に立った実務経験を積み学びがポイントとなります。卒業したばかりの新人は、教育現場における機械の基礎知識を受け取っているはずですが、実務で活用できるレベルになっていません。それは、機械設計を判った人が教えていない点と、受け取る側に問題意識がないためです。

この講座では、機械設計に対して問題意識を持った新人や2~3年の設計経験者、異動により設計部門に配属になった方を対象に、25年間機械設計をしてきた講師の経験から、機械設計に必要な基礎知識とノウハウを凝縮して丁寧に説明し、これを提供します。

この講座を受講されれば、装置の実務設計がスムーズにできる知識と応用技術が獲得でき、若手が次のステップである中堅の設計者となるために必要な知識を得ることができます。

【プログラム】

1. 機械設計の進め方

- 1-1 設計の手順
- 1-2 仕様および要求項目について
- 1-3 原理設計の方法
- 1-4 詳細設計の方法
- 1-5 部品図の作成の方法

2. 原理設計の方法

- 2-1 仕様を実現するための機械装置
- 2-2 仕様を満足する構造を決める方法
- 2-3 定量的な仕様実現の検討
- 2-4 クランプ機構の原理設計演習
- 2-5 移動機構の原理設計事例

3. 詳細設計の方法

- 3-1 組み立て図の書き方
- 3-2 組み立てが可能な構造
- 3-3 部品の加工を考えた構造
- 3-4 測定、評価を考えた構造
- 3-5 購入品の活用
- 3-6 メンテナンスしやすい構造
- 3-7 運搬、据え付けを考えた構造

4. 機械要素

- 4-1 機械要素とは
- 4-2 転がり回転軸受け
- 4-3 転がり直線軸受け
- 4-4 滑り軸受け
- 4-5 固定ねじ
- 4-6 ボールねじ
- 4-7 継手
- 4-8 歯車
- 4-9 タイミングベルト
- 4-10 ばね
- 4-11 Oリング
- 4-12 カム
- 4-13 リンク
- 4-14 モータ

5. 部品図

- 5-1 部品図の書き方
- 5-2 ドリル加工を考えた部品図
- 5-3 旋盤加工を考えた部品図
- 5-4 フライス加工を考えた部品図
- 5-5 研削加工を考えた部品図
- 5-6 溶接と接合
- 5-7 防錆
- 5-8 表面処理

6. 計測

- 6-1 ノギス
- 6-2 マイクロメータ
- 6-3 3次元測定器
- 6-4 レーザ測長計
- 6-5 オートコロメータ
- 6-6 振動計

7. トラブルシューティング

- 7-1 トラブル対策の一連の工程
- 7-2 トラブルを起こさないための方法

『機械設計【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>